別紙2

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画策定に係る事業）

令和　4年　1月20日

協議会名：芦別市地域公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容】 ・地域における主な交通乗降調査の実施 ・地域住民のニーズ調査（アンケート調査、意見交換） 【結果概要】 ・基礎的データの整理や地域における主な交通乗降調査の事業者からの聞き取りにより、公共交通の実態について把握し整理した。 ・市民アンケート調査や地域の代表となる町内会長等との意見交換により、公共交通を利用する住民の場所別の移動需要を把握し整理した。 ・今後、協議会での検討を経て、将来に繋がる地域公共交通計画の策定に向け調査資料を整理した。	A	計画のとおり事業は実施された。	・来年度、パブリックコメントの実施及び協議会での検討を経て、令和4年度末に芦別市公共交通計画として最終的にとりまとめる。計画の素案の概要は次に通りである。 対象区域　芦別市全域 計画期間　令和5年度から令和14年度（10年計画） 基本理念 　立地適正化計画によるコンパクトなまちづくりと地域公共交通の再編との連携により、地域公共交通のあり方、市民・交通事業者・行政の役割を定め、地域にとって望ましい公共交通のマスタープランを策定する。 基本方針 1　地域公共交通施策の明確化 2　まちづくりとの連携強化 3　関係者間の連携強化 4　公共交通機関どうしの役割分担の計画化